

【子ども達芸術活動事業】ファシリテーター養成プログラム 中間レポート

2012.09.15

年間を通じて実施している「ファシリテーター養成プログラム」。

3回の基礎講座を終えて、いよいよプログラムも中盤にさしかかってきました。

これまでの講座や経験・思いをふまえ、これから実際に自分たちでプログラムをつくっていきます。そのための重要なステップとなる「ファシリテーター研究会」と「マッチングパーティー」が、9月15、16日におこなわれました。

1日目は、ファシリテーション研究会。知っているシアターゲームやエクササイズをお互いに進行し合ってみよう、という会です。

まず、知っているウォーミングアップをやってみよう！ということで、“手・指を使ったウォーミングアップ”“大縄跳び”“腰つかみ（！）”“ティッシュ落とし”“スローフルーツバスケット”などのゲームを、参加者の進行でやってみました。



体も頭もしっかり温まったところで、グループワーク。4つのグループに分かれて、今やってきたゲームをグループ毎にアレンジしていきます。どのゲームをやるか？ どういうルールにアレンジするか？ メンバーそれぞれがどのような役割を果たすか？…短時間で集中して話し合っていきます。



そして実際にグループ毎に進行していきます。進行している人も、参加している人も、そして講師の田野さんも！とても楽しそうなのが印象的。まず「自分が楽しむ」という姿勢こそが、ワークショップを進行する上でとても大事なのかもしれません。



全グループの進行を終えたあとで、自分たちがやった進行についてチェックシートを使って振り返ります。ゲームのルールは参加者に伝わったか？ メンバーの役割分担は出来ていたか？ 参加者の反応に答えられていたか？などをチェックしていきます。さらに、自分たちが進めたゲームの目的は何だったのか？を言葉にしていきます。



最後に、全員でシェアします。「進行のリーダーはゲームに入らないほうがよかった」「参加者の反応に応じてその場でルールをアレンジ出来たのがよかった」「進行に勢いがあったのがよかった」「アシスタントの居方がむずかしい」「もっとテンポよく出来ればもっとよかったかも」などなど、さまざまな観点からのコメントが出ました。



2日目、マッチングパーティーです。え！？養成プログラムなのに、なんでパーティー？？と思われるかもしれませんが（笑）、参加者どうしてアイデアや思いを共有し合う、大事な機会です。せっかくなので、「パーティー」と名付けて楽しみながら！ということで命名されています。



パーティー開始前に、まずは参加者ひとりひとりによる所信表明！日頃どんな活動をしているか？なぜこのプログラムに参加してみようと思ったのか？どんなワークショップをやりたいのか？など、ひとりひとりの思いが語られました。皆さんの気持ちや熱意に真摯に応えなければ…と、我々も改めて気が引き締まります。



そしてパーティー開始！「ワークシート」を使いながら、2人1組でアイデアを出し合いプログラムを作っていきます。さてどんなものが出来るでしょうか…



なんとこんなにもたくさんのプログラムが出現しました！！この中からいくつかピックアップして、今後、それを出発点に実際のプログラムづくりにとりかかります。ここからしばらくは、個人またはグループ毎の作業です。目指すのは、3月のワークショップ実施！皆さん多忙だとは思いますが、ぜひ能動的にガッツガッツ進めていただければと思います。

ああ、どんな面白いワークショップがここから生まれるのか、本当に楽しみです！

【記録：事業係 横山】

---（実施概要）-----

①ファシリテーション研究会

②マッチングパーティー

■日時：①9月15日（土）14：00～18：00

②9月16日（日）14：00～19：00

■場所：福岡市民会館 練習室A

■講師：田野邦彦

■参加人数：①14名 ②16名
